

高萩市名木指定樹木一覧①

令和元年8月現在

指定番号	指定年月日	樹種	樹齢	樹高	幹回り	所在地	指定理由	写真
1	平成17年3月28日	ヒヨクヒバ (ヒノキ科)	約300年	25m	3.6m	上手綱50-2	<p>常緑針葉高木であるが、成長は遅い樹木である。</p> <p>ヒヨクヒバ特有の枝先が下垂し、吊鐘状の樹冠で樹木の古さを感じさせ、樹形・樹勢が非常に良く、保存価値が高い樹木である。</p>	
2	平成17年3月28日	安良川八幡宮 杉境内林 (スギ、サカキ、 タブノキ、スダジ イ他)	約200年	—	—	安良川1180	<p>参道両脇のスギ老木の並木及びそのまわりのスギ林は、神社の歴史を裏付ける林として保存価値は高い。</p> <p>サカキは、常緑広葉樹の高木で、神社によく植えられる種類である。玉串は、サカキの美称である。</p>	
3	平成17年3月28日	イヌツゲ (モチノキ科)	約150年	4m	0.85m	島名1169	<p>常緑広葉樹の小高木庭木として広く植栽されている。</p> <p>ここのイヌツゲは、本来の樹形を生かしてよく、整形・管理されている。4本そろって風格のある庭園樹となっている。</p>	

高萩市名木指定樹木一覧②

令和元年8月現在

指定番号	指定年月日	樹種	樹齢	樹高	幹回り	所在地	指定理由	写真
4	平成17年3月28日	クスノキ (クスノキ科)	約150年	20m	3.4m	上手綱572	常緑広葉樹の高木。日本の温暖帯地方に植栽されており、茨城県のは、すべて植栽されたものである。 樹形・樹勢ともによく、寺のシンボルの樹として、保存価値が高い。	
6	平成17年3月28日	スタジイ他暖地性常緑樹の林	約150年	—	5.0m	秋山210	スタジイは常緑広葉樹の高木で本州(福島県・新潟県)以西に分布。 この林には、アカガシ、タブノキなどの常緑樹やイタビカズラ、テイカカズラなどの常緑のつる植物が生育し、この地方の典型的な温暖帯性の樹林として保存価値が高い。	
7	平成17年3月28日	スタジイ (ブナ科)	約120年	—	3.4m 3.7m	秋山3045-2	常緑広葉樹の高木で本州(福島県新潟県以西)に分布。 2本で半球形のすばらしい樹形を形成している。樹形・樹勢ともよく、遠くからも見事な姿を見ることができる。温暖帯の指標樹として保存価値が高い。	

* 指定番号5及び8～10は解除

